

沖縄連帯緊急集会

翁長沖縄県知事の遺志を継ぐ、 8・11沖縄県民大会の訴えに 連帯する8・30東京緊急集会

8月11日、沖縄県那覇市の奥武山陸上競技場に7万人の県民らが結集し、「辺野古新基地建設断念を求める8・11県民大会」が開かれました。8月8日に急逝された翁長雄志沖縄県知事を追悼し、「辺野古に基地はつくらせない」とする翁長さんの遺志を継いでいくことを誓い合いました。

このたび、県民大会で確認された意思を日本政府に突きつけ、建設断念を政府に求めるために県民大会を主催したオール沖縄会議の代表団が上京します。これに合わせ、緊急ではありますが上京団の方がたを迎えて緊急の連帯集会を行います。

日時：2018年8月30日(木)

18:00開場 18:30開演

会場：星陵会館

(東京都千代田区永田町2-16-2)
東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線
永田町駅6番出口より徒歩3分

発言：山城博治

(沖縄平和運動センター議長)、

安次富浩

(へり基地反対協共同代表) 他

参加費：500円

主催：8・11沖縄県民大会の訴えに連帯する東京緊急集会実行委員会

(参加団体) 沖縄意見広告運動／沖縄のたたかいと連帯する東京南部の会／沖縄・一坪反戦地主会
関東ブロック／戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会／「止めよう！辺野古埋立て」
国会包囲実行委員会／フォーラム平和・人権・環境／辺野古土砂搬出反対！首都圏グループ(8月
27日現在・50音順)

